

平成24年5月14日
地域連携部地域支援課

平成24年度 「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」(地域会議)
トップ会議の開催について

1 トップ会議

平成24年度のトップ会議を、1対1対談形式により行う「1対1対談」と、地域別集団形式により行う「サミット会議」により行います。

2 開催方法

- (1) トップ会議は、知事が各市町に出向く形を基本とします。
- (2) トップ会議は公開で行います。
- (3) トップ会議は翌年度の当初予算の議論に間に合うように定める実施期間
内(基本は7～8月)において、各市町との調整を図った上で開催します。

3 「1対1対談」

(1) 開催趣旨

対等なパートナーシップの関係にある県と市町が、これまで全国的に行われてきた提言・要望活動のあり方を変え、市町の具体的な課題について、知事と市町長がオープンな場で議論し、課題に対して共通した認識を醸成するとともに、課題の解決に向けて1歩でも前に進めることを目的として開催します。

(2) 検討する課題

市町の具体的な課題について議論します。

(市町長から知事への提言・要望活動についても、1対1対談を活用していただきます。)

(3) 会議の進行

- ・対談時間は、おおよそ1時間程度とし、進行は次のとおりとします。
 - ア 開会(開催の趣旨説明)
 - イ 知事と市町長との対談
「市町の具体的な課題」
 - ※ 各市町長の発言内容については、事前に発言要旨を確認しますので、各部局におかれましては手持ち資料の作成をお願いします。
 - ウ 閉会
- ・司会進行は、三重県地域連携部長が行います。

・市町の意向に応じて、現地視察を併せて行います。

(4) 出席者（県側）

対談には、県の地域連携部長（司会）のほか、オブザーバーとして、南部地域活性化局長（南部地域のみ）、県民センター所長が参加します。

4 「サミット会議」

(1) 開催趣旨

地域共通の課題について、知事と関係市町長がオープンな場で議論し、課題に対して共通した認識を醸成するとともに、地域における連携・協働に向けた協議を行い、住民サービスの向上や県と市町との連携の強化を図ることを目的として開催します。

(2) 検討する課題

地域共通の課題について議論します。

(3) 会議の進行

・会議の時間は、おおよそ2～3時間程度とし、進行は次のとおりとします。

ア 開会（開催の趣旨説明）

イ 知事あいさつ

ウ 知事と市町長との意見交換

「地域で選定する地域共通の課題」 2～3項目程度

※ 各市町長の発言内容については、事前に発言要旨を確認しますので、各部局におかれましては手持ち資料の作成をお願いします。

エ 県からの報告事項

オ 閉会

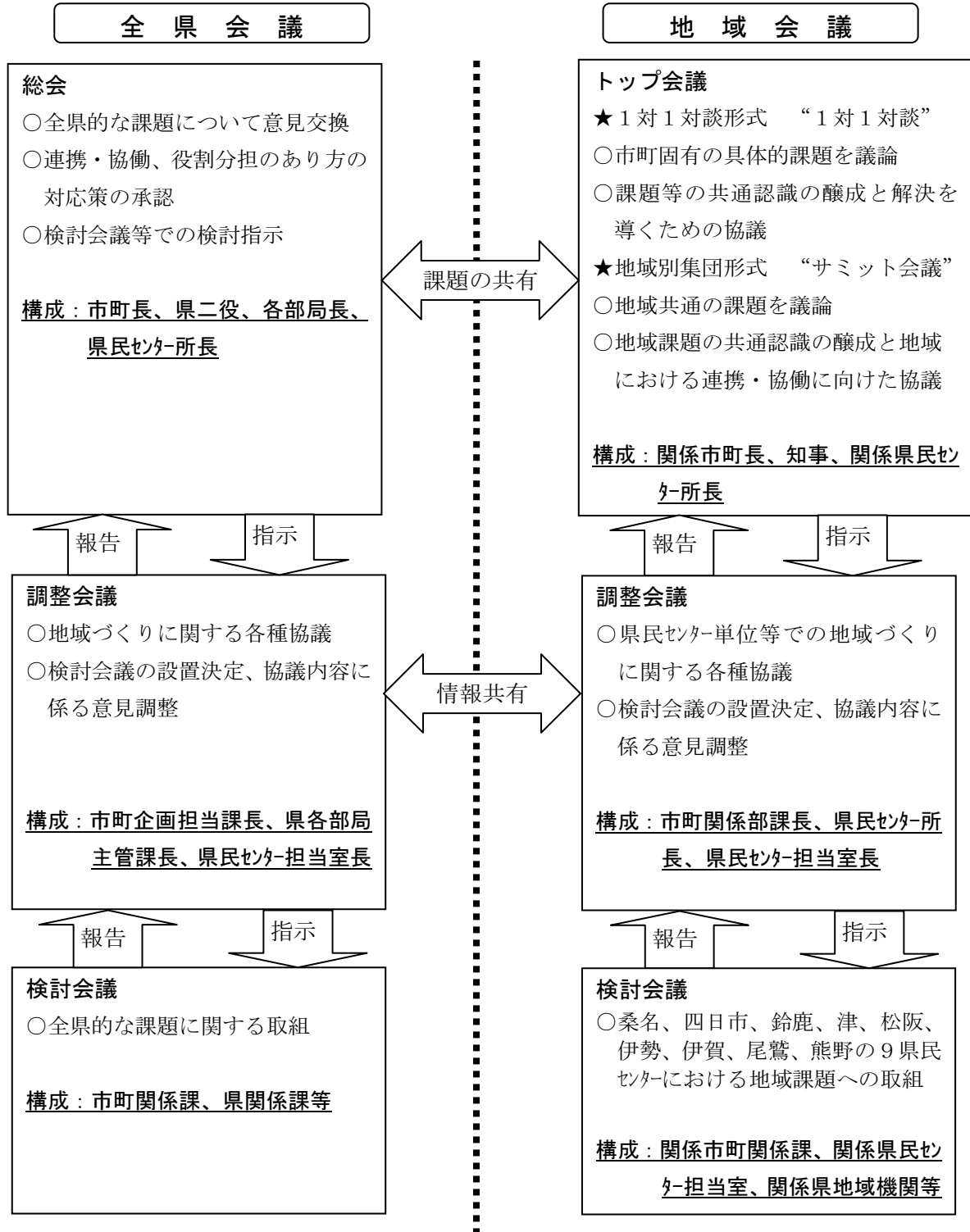
・司会進行は、関係県民センター所長が行います。

(4) 出席者（県側）

会議には、県の戦略企画部長、総務部長、地域連携部長、南部地域活性化局長（南部地域のみ）、県民センター所長（司会）が参加します。

「県と市町の地域づくり連携・協働協議会」の仕組み

～県と市町が連携・協働し、地域づくりの基盤を整備する仕組み～



事務局： 県・市長会・町村会